

## 地域で普通の暮らし

これまで昴が目指してきたものは、「障害のある人が、障害の状態や介護度の高い低いによって地域での生活が出来るかどうかを決めるのではなく、希望すれば誰でもが地域での普通の暮らしを選び暮らすこと」を支えるサービスを提供することと、それを支えるまちづくりでした。

近年では特にグループホームは地域での自立と生活拠点として、また終の住まいとして期待や必要性、緊急性も高くなっています。特に重複障害を持つ方、家族による医療的ケアを行っている方に対応したグループホームが全国的に少ない状況にありながらも、そのニーズは高い状況にあります。

(平成23年)現在、昴では8カ所のホームを運営していますが、全国的にも取り組みが少ない医療的ケアにも対応できるグループホームは初めての取り組みとなります。その「重要性」「期待」と同時にたくさんの課題があることを学び、ご本人・ご家族と一緒に取りくんできました。

法人や事業所を超えた連携や地域の資源のネットワーク、関係機関との協働を更に進めながら、「この街で暮らすこと」をずっと一緒に進めていきたいと思えます。

### 「平成22年度社会福祉施設等施設整備費補助金他による事業内訳」

|           |           |
|-----------|-----------|
| 国庫補助      | 19,000 千円 |
| (内訳)国庫補助額 | 12,666 千円 |
| 県補助額      | 6,334 千円  |
| 県単補助額     | 3,167千円   |
| 東松山市補助金   | 2,375千円   |
| 自己資金      | 19,158千円  |
| 事業合計      | 43,700 千円 |

- 床面積 約 209 m<sup>2</sup> (木造平屋)
- 居室：全部屋個室・6畳・エアコン・床暖房・ロフト有り

社会福祉法昴

## グループホーム みらい



“みらい”は、医療的ケアに対応した重症心身障害の方のグループホームです。

地域で普通の暮らし

医療的なケア

自分らしさ

グループホーム | 社会福祉法人昴 | 定員7名 | 2011(平成23)年4月開設  
〒355-0005 東松山市大字松山 2160-1 | ☎ 0493-59-9005 | FAX 0493-22-1012  
e-mail: [mirai@subaru-swc.com](mailto:mirai@subaru-swc.com) | ホームページ: <http://www.subaru-swc.com/~mirai/>

## 医療的なケア

みらいには医療的ケアの必要な方を含む重症心身障害の方7名(男性5名、女性2名)が暮らしています。

今まで家庭でおこなってきた吸引や注入などの医療的ケアはみらいでも行っています。グループホームはご本人の自宅であり、また医療的ケアは生活の一部だからです。

現在は看護師2名を配置して対応しています。しかし、看護師のみが医療的ケアを行うのでは、ご本人の生活の広がりも限られてしまいます。

ご本人の望む生活を共通の目標として、ご本人、ご家族、介護職員、看護師、主治医、訪問看護ステーションなどの関係機関が協働で、安全に必要なケアが受けられる体制を構築しています。



## 医療的ケア提供体制イメージ



## 自分らしさ

みらいに暮らす方々はそれぞれの必要に応じて、様々なサービスを組み合わせて生活しています。

そのサービスを一つの法人だけで完結させるのではなく、自分で地域の事業所を選択する、オーダーメイドの生活です。

日中事業所、ヘルパー事業所、訪問看護ステーションなど全部で10ヵ所以上の事業所を利用しています。その内、法人内事業所は2ヵ所。あとは地域にあるたくさんの事業所が連携します。毎日いろいろな事業所の方がみらいを訪れ賑やかです。

## 重い心身障害のある人々の地域生活を ともに創る

### ご本人の思いは？

言葉で表現する訳ではないので、本当の所は良く分からない事が多いです。それでも、ご本人と関わっている人は、それぞれ何かを感じています。しかしそれは、自分一人だけが感じている思い込みなのかもしれない、とも思います。



「関わっている人それぞれが感じているご本人の思い」を関係者が共有することで、「そうそう、そうだよね」という共感が生まれます。

ご本人の思いを、決めつけるのでもなく、諦めるのでもなく、その共感をベースにして、また関わる。それを繰り返す事で、ご本人と支援者が協働でその思いを実現する。

「今のご本人にとって、次の挑戦はなんだろう」。そんなワクワクするような作戦を練りながら過ごす日々は笑顔で溢れています。

「安全」や「責任」、あるいは「親の介護負担」といった議論だけに終始するのではなく、「ご本人の豊かな生活」をいつも大切に、支援したいと思っています。

「重い心身障害のある人々の地域生活をともに創る」は東松山市地域自立支援協議会「重症心身障害児・者の生活を支えるプロジェクト」の取り組み報告書(平成28年3月)です。